

# まちづくり懇談会（令和5年5月15日～6月12日開催）

## 1 開催日、参加人数等について

開催日	開催時間	会 場	参加者（人）		
			合計	男性	女性
5/15（月）	午後6時	であえーる緑幸団地集会所	16	14	2
5/16（火）	午後2時	北日本多目的センター	17	8	9
	午後6時	啓南多目的研修センター	14	11	3
5/22（月）	午後2時	上芦別多目的研修センター	5	5	0
5/29（月）	午後6時	本町地区生活館	27	24	3
5/30（火）	午後2時	頼城多目的研修センター	11	4	7
5/31（水）	午後6時	総合福祉センター 大ホール	32	26	6
6/9（金）	午後6時	新城多目的研修センター	11	10	1
6/12（月）	午後2時	常磐多目的研修センター	8	6	2
	午後6時	野花南生活改善センター	12	8	4
計			153	116	37

## 2 テーマ及び内容

- (1) 総合庁舎建設について
- (2) 芦別浄水場の更新について
- (3) 地域公共交通計画について
- (4) 都市計画マスタープラン（立地適正化計画を含む）について
- (5) まちづくり基本条例について
- (6) 新型コロナウイルス感染症対応について
- (7) 芦別 130 周年・市制施行 70 周年記念事業について
- (8) 中学校統合について
- (9) 市立芦別病院の診療体制について
- (10) 市長との意見交換（市政全般）

### 3 各会場の主な内容について

5/15（月） であえーる緑幸団地集会所（18:00～19:30）	
質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>○庁舎建て替えの費用についてですが、この金額は見直しをした後の金額なのでしょうか。</p> <p>○今年度中に、見直しをした後、事業費等を含めた具体的なスケジュールを作成し、HP等で詳細について公表されるということでしょうか。</p> <p>○「もとまち公園」を壊し、庁舎を建設するというお話でしたが、マスタープランでも公園の面積等について記載があるため、公園を壊した後は別の場所に作るということでしょうか。</p> <p>○庁舎建設費用と浄水場の更新費用を合わせると、膨大な金額になっています。 ここまで大きな金額になると、市民が負担できるのかと思うので、その辺りの考え方をもう少し詳しくお願いしたいと思います。</p> <p>○市民1人あたりの負担がどのくらい増えるというイメージを持っていけばよいのでしょうか。 大体のイメージとして教えていただきたいです。</p>	<p>●庁舎の建設に係る費用としてお示ししている35億円という数字は、現在の基本構想の段階での数字です。 この後、規模や設備、機能によっては、金額が増えることも考えられます。 コンパクト化ということを検討していくなれば金額も抑えられますが、建設資材の高騰等により金額の変動があることをご理解いただきたいと思います。</p> <p>●今後、基本構想に基づき基本計画を策定していく予定です。 基本計画を策定していく中で、一定程度の機能等が決まることから、様々な金額が固まると考えております。 この内容については、市議会等でも説明させていただき、市民説明会も開催する予定ですので、その機会に皆様からのご意見をいただきたいと考えております。</p> <p>●今までは代替の公園が必要でしたが、2年ほど前に規制が緩和されました。 まちの人口が全体に減少している場合、公園の一部をなくしても公園の面積が十分確保されるのであれば、新たな公園を整備しなくても良いと国に確認が取れましたため、計画通り進めようとしているところです。 もとまち公園全体をなくすのではなく、福祉センター側の半分程度をなくし、残りの半分については現在の公園という形で残す考え方で進めております。</p> <p>●庁舎建設と浄水場の更新の進め方については、必要な経費の削減により、今後見直ししていく中で、費用が少なくなっていくと思います。 今後の工事費の状況を整理し、国の補助金の制度等の活用によって、市が単独で負担をしなければならないのはどの程度の金額になるのか、負担を軽減するように進められるのか判断をしていこうと考えております。</p> <p>●水道料金の値上げ率は、更新基本計画で1.6倍という数字を出しているところです。 すでに料金の収入の減少、燃料費の高騰、電気料の高騰により経費が増大していますが、大幅に上回るような数字になることは想定して</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>○大まかなイメージでも示していただけないでしょうか。</p> <p>芦別市の将来に不安があるからお聞きしています。</p> <p>芦別市の平均収入は、253万円で、全道179市町村の中で見ていくと176位です。</p> <p>これしか収入がないまちが、更に水道料金を負担するととなると、今後道内で一番収入の少ないまちになってしまいます。</p> <p>このような現状認識を踏まえて、芦別市が単独で残ることができるまちづくりはどのようにしていくのかをお聞きしたいと思い質問させていただきました。</p> <p>○2020年の総務省が発表していた人口についての話しですが、芦別市に転入した方が284人で転出した方が467人です。</p> <p>今、お話しいただいた内容についての成果は出ているのでしょうか。成果が出ていないとすれば、どこに問題点があるのでしょうか。</p>	<p>いません。</p> <p>具体的な数字は、まだお示しすることができない段階です。</p> <p>更新計画に基づく料金の値上げについても、市民の皆さんにどれだけご負担をいただけるのか、十分考慮していかなければならない課題になっているため、現段階で具体的な数字等は申し上げることはできませんが、まずは負担の軽減に努め、改めてどの程度の値上げになるのか市の考え方をできるだけ早い時期に示すことが出来るよう進めていきますので、現段階では資料にある数字でご理解いただきたいと思います。</p> <p>●市民の皆様にも極端な負担をかけるという視点ではございません。</p> <p>今後において、どの程度市民の皆様にご協力いただけるのかということもあります。</p> <p>それまでには、皆様へ十分な資料の提供も含めてご理解いただけるような内容を示していくということも当然必要だと思っております。</p> <p>芦別市が生き残りをかけられるのかについてはですが、人口減少は避けては通れない問題であり、なんとかして人口減少を抑止できるような政策を進めていくよう努力させていただいております。</p> <p>また、企業さんと協力して雇用の確保を図っていくという点に着目する必要があるほか、教育や医療など様々な要因があります。</p> <p>そういった要素を1つ1つ改善し、市単独ではなく広域的なものとして近隣の自治体と力を合わせていくなど、様々な視点を持ちながら連携していくことも大切だと思います。</p> <p>広域の連携の話だけではなく市民の皆様や企業の皆様との地域内連携も大切なこととございます。</p> <p>それぞれの立ち位置の中で雇用を守っていかねばならず、行政として対応していくためにも、タイムリーな情報を把握しながら政策を打っていくことが重要だと思います。</p> <p>●原因の1つには人を受け入れる側としての機能が十分ではないことがあると考えており、就職先の問題のほかにも様々な要因があると思います。</p> <p>この問題については自治体単独で対策できるものではないと考えております。</p> <p>自治体単独だけではなく、北海道との政策</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>○東川町は見事に魅力のあるまちづくりで人口も増えました。</p> <p>これは、市長自ら魅力あるまちづくりを行った成果が表れているのではないのでしょうか。</p> <p>国や北海道に声をあげることも大切ですが、市長自ら市民の輪の中に入り対話を重ねることでより良いまちづくりをするためのアイデアも出るのではないかと思います。</p>	<p>連携が重要だと思います。</p> <p>根本的なあり方についても声を上げておりますが、なかなか改善までされていません。</p> <p>格差をなくすためには、国や北海道をあげて取り組むべき課題だと思います。</p> <p>●コロナ禍もあり、市民の皆さまとコミュニケーションをとる機会がありませんでした。</p> <p>お互いに歩み寄ってまちの課題を話し合う機会を設けることも大切だと考えており、自分の方から歩み寄るだけではなく、皆さんからもお話しのお機会をいただければ芦別について考え合う機会を作りたいと思います。</p> <p>このことにつきましては、改めて考えを練り直したうえで積極的に関わらせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>●荻原市長（お礼）</p> <p>皆様には最後までご質問・ご意見等をいただき感謝申し上げます。</p> <p>市民の皆様と一緒に力を合わせてまちづくりを進めていくこと、また、より良いまちづくりを少しでも進められるよう、私を含め職員一丸となって取り組んで参りたいと思っておりますので、引き続き皆様のご支援ご協力のほどお願いを申し上げます。</p> <p>ご参加いただきましたことに改めて感謝申し上げますとともに、皆様のご健勝をお祈りしまして、本日のまちづくり懇談会の閉会のご挨拶とさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p>

5/16 (火) 北日本多目的センター (14:00~15:30)

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>○西芦地区は非常に高齢化しており、ここで終活を迎えるような一人暮らしの方が大変多いです。</p> <p>現在、住宅をどんどん壊していますが、高齢者は不安ですので、市長から今入っているところを出て行けということと言わないという言葉がほしいです。</p> <p>また、国道下のU字溝の草刈りや市道の草刈りなどをしていますが経済的にも町内の負担、人の負担も大きいです。</p> <p>もう一つですが、温泉券とキラキラバスの券を配っていますが、バスの券をどこでも使えるようにしてほしいと思います。</p>	<p>●家屋の解体については、不完全な状態にあるということ、中々人口率が及ばないということで、集約化を図ろうということにさせていただいていることから現在解体工事を進めております。</p> <p>決してこの地区から他に行ってくださいということではなく、ここに住み続けていただくためにも皆さん方の思いに寄り添ってまいりたいと思っております。</p> <p>色々な思いや不安やご要望等ございましたら申していただけたらと思っております。</p> <p>市道の管理は、道路維持管理協同組合に委託をして行っています。市内は広大な面積で、十分な管理も行き届いていない箇所もあろうかと思えます。</p> <p>具体的にどういった箇所でどういった問題があるのか、もう少し詳しい内容をお聞かせいただきまして、それに対しましてどのような対応ができるのか改めてご回答したいと思いますので、後ほどまたよろしく願いいたします。</p> <p>温泉券、キラキラバス券の活用についてですが、例えば中央バスで使うということでしょうか。</p>
<p>○西芦から芦別へ行くバスや頼城から芦別へ行くバスなど、そういうところでバス券を使えると大変助かります。中央バスでなく、キラキラバスで使えればということです。</p> <p>駅から温泉までのキラキラバスということですが、1回だけスターライトに日帰りに入浴に行きましたけれど、料金も高く前と違うため行く気にならないです。それもあるのではないのでしょうか。</p> <p>その他に、わからないところがあるのですが、デマンド交通とは何でしょうか。</p>	<p>●温泉券のバスというのは芦別の駅から芦別温泉までの券というのが基本になっています。</p> <p>居住地まで、キラキラバスが走っているところまで活用できないのかと、こういうことですが、要望に応えられるかについては、他の利用されている方の関係もありますので、具体的な内容お聞かせいただき、市の方でも調査しますので一旦、持ち帰らせていただきたいと思います。</p> <p>●デマンド交通というのは予約制による乗車をするような交通のことです。</p> <p>例えばジャンボタクシーに連絡をいただいて予約をし、複数の方に乗り合いで登録していただいて目的地までお送りする手段を取っているところも他のまちではあります。</p> <p>そういった交通の手段の在り方として対応ができるか、導入できるかなども含めて検討させていただきたいということです。</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>○西芦別町の今後の展開には触れられませんでした。</p> <p>古いところは壊して更地にして集約化するという話だと思いますが、集約化するのであればどこに集約するのでしょうか。</p> <p>そういった計画などはあるのですか。</p>	<p>●都市計画マスタープランや立地適正化計画などで20年先を見据えた計画を作っております。</p> <p>17年後くらいには6,500人程度まで減少することが見込まれておりますので、この居住の地域については、本町地域を中心に居住を誘導していきますが、上芦別の駅前周辺エリアに集約をしていく考え方を持っております。</p> <p>居住区域に入っていない場所エリアの方に対しては交通面のアクセスの機能を確保することによって、不便なく取り組んでいきたいというのがあります。</p> <p>公営住宅などについては、すでに本町地域の中心としたところにも建て替えを進めているところです。</p>
<p>○車を手放した時のことを考えると、マックスバリュー方面へ移りたいと思っておりますが、誘導されて上芦や本町など、住みたいと思わない地区に行かなければならないと言われると困ります。</p>	<p>●本町地域という部分ですが、マックスバリュー付近のエリアも本町地域に含まれておりますので、ご安心いただければと思います。</p>
<p>○平屋の市営住宅を建てていましたが、2階建てくらいのところでないと戸数が2階の半分になります。</p> <p>2階建てにしたら倍になると思います。</p>	<p>●平屋建てにしている部分は、将来的に公営住宅に住まわれる方が減少していくということ、もう一つは地域の住んでいる方の要望としてだんだん高齢化が進むことで足が悪くなり、平屋を希望される方も多いとのご意見もありますので、要望に沿った形で整備を進めているということです。</p>
<p>○平屋のほかに、2階建て、3階建ても建てるということなのかでしょうか。</p>	<p>●現在のところ、溪水町の付近のことぶき団地を建て替えております。</p> <p>昨年2階建てのものも建てておりまして、今年度以降、平屋の住宅も整備していくということで、それぞれの要望に応じた形での住宅の整備を進めていきたいと考えています。</p> <p>●荻原市長（お礼）</p> <p>最後まで熱心にお聞きいただきまして本当にありがとうございます。</p> <p>貴重なお話やご要望等もいただきましたのでしっかりと持ち帰り、対応させていただければと思っております。</p> <p>これから芦別のまちづくりにつきまして、市民の皆さんと一緒に考えて、力を合わせて進めてまいりたい、このことを基本とさせていただきながらより、地域を、まちを少しでも前に進められるようにしっかりと市の</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
	<p>職員と一丸となって、頑張ってまいりたいと思っておりますので、ぜひ引き続きのご支援、ご協力のほどお願いを申し上げますの次第でございます。</p> <p>ご参加いただきましたこと、改めて感謝申し上げますとともに、皆様方のご健勝をご祈念申し上げますして本日の懇談会を終わらせていただきます。</p> <p>本日は本当にありがとうございました。</p>

5/16（火） 啓南多目的研修センター（18:00～19:30）

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>○新庁舎の移転予定は、令和 11 年、令和 10 年と説明がありました。 その時の人口減少もすごく激しいと思うのですが、芦別市として、その時の人口はどの程度なのか、概算で結構ですので教えていただきたいです。</p> <p>○立地適正化にある基本的方針の居住誘導地域には上芦市街地区は記載されていますが、啓南地域が全く関係ないというように感じます。 これはどういった意味で抜けているのでしょうか。</p> <p>○実際に市民の生活拠点、居住誘導区域という性質からすると、上小を含む工業団地を見ても、啓南地域は市街地区より適しているのではないかと思いますでしょうか。</p> <p>○上芦別地域の公園の中で子供たちや大人たちが来て利用している数が圧倒的に多いのは、この啓南地域になっています。 さらに工業団地や北日本精機がありますが</p>	<p>●現在想定している供用開始は令和 11 年を予定しております。 その時の想定人口につきましては 9,600 人を想定しております、これは国勢調査の人口推移から想定した人数となっております。</p> <p>●この設定は、北海道と連動した考え方をもとに整理し、上芦別駅の周辺エリアを居住誘導区域に設定しております。 これまで土地区画の整理事業などを行った地域、或いは交通機関として JR 駅があるようなエリア、こういった条件をいくつか設定をしているのですが、上芦別地域につきましては、以前に上芦市街地で土地区画整理事業が行われております。 こちらに JR 上芦別駅もありますので、北海道との調整により、上芦別地域はこのエリアを設定しているということです。 基本的には、将来の人口減少も踏まえ、本町地区を中心に誘導を図っていくという考え方がありますが、この上芦別地域については、駅周辺エリアということで設定をしているところです。</p> <p>●上芦別地域においては、三菱地域を含めたこの地域の方が居住エリアとして実際に住んでいる方がおり、様々な機能を有していることも承知をしているところです。 先ほどもいくつかお伝えしましたが、条件を設定する中で上芦別地域につきましては、上芦別駅周辺エリアということで設定をさせていただいております。 今後の社会情勢の変化等により、場合によってはエリア等が外れていく可能性もありますので、最終的な居住誘導のためのエリア区域としては、本町地区に集約を図っていかねばならないと考えております。 三菱地区については、工業団地があり各種の企業等も張り付いており、産業の拠点としての位置付けとして重要な地域でありますので、そういったエリアとして、今後も充実を図っていきたいという考え方です。</p> <p>●北日本精機さんなども立地をしている中で、従業員の皆さんの住宅なども建てられており、従業員の方が多く住んでいるということも、承知をしているところです。</p>



質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>北日本精機に働いている社員の方も啓南地域に住む人が増えています。</p> <p>住宅などそういうものを作っていたからですが、そういう点からすると、地域に住む町内会としては、納得できないところがあります。</p>	<p>現在、住宅政策に関わりまして、居住誘導区域以外の所での施策の差別化をして対応しているわけではありません。</p> <p>この計画は、20年後といった長期の視点で将来的な方向性を示しておりまして、現在住まわれている地域の皆さんが、今後ともこの地域で住み続けられるような、対策・対応を今後とも図っていきたいと考えておりますので、ご理解をいただければと思います。</p> <p>●荻原市長（お礼）</p> <p>最後まで熱心にお聞き取りいただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>貴重なご示唆をいただいたと思っております。</p> <p>頂きましたご意見につきまして、私どもの対応ということはしっかり行って参りたいと考えてございます。</p> <p>いずれに致しましても、これからのまちづくりに関しましては、皆様も一緒に考え、力を合わせて進めていくことを基本としております。</p> <p>このまちをそして地域を少しでも前に進められるよう、私どもも職員一丸となって、進めて参りたいと思っておりますので、引き続き皆様方のご支援ご協力のほどをお願い申し上げます。</p> <p>ご参加頂きましたことに改めて感謝申し上げますとともに、皆様方におかれましてもくれぐれもご自愛をいただきまして、ご健勝で過ごされますことをご祈念申し上げ、本日のまちづくり懇談会を終了させていただきます。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。</p>

5/22（月） 上芦別多目的研修センター（14:00～15:30）

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>○中学校の統合について、もう少し詳しく説明をお願い致します。</p>	<p>●啓成中学校は、全校生徒合わせて50名程度となっており、今後2、3年後には非常に小さな学校となることが予想されます。</p> <p>生徒たちが学んでいく環境等を考え、より良い教育環境としてどうあるべきか、様々な観点から議論をさせていただきました。</p> <p>学校を卒業しますと、厳しい社会が待っておりますので、その中でもしっかりと自立し適応できるような、社会性をもった児童生徒を育てていこうと考えております。</p> <p>そういった観点から、ある程度の規模の中で子どもたちを育てていくことが一番大事なことだと考えました。</p> <p>統合時期については、当初よりも1年先延ばしをいたしまして、来年の4月に統合を予定しております。</p> <p>統合の方針は決めましたが、統合に向けて児童生徒や保護者など色々な方の声を反映していくことも大切なことだと考えています。</p> <p>保護者や児童生徒向けのアンケートや実際にお会いした中での意見交換などをさせていただき、心配事や期待する面も多々あるということ把握しております。</p> <p>そのようなことも含めて、統合までの1年間で少しでも不安を解消するため、また、期待をより持ってもらうために、小学校同士の交流や中学生同士の交流、保護者の交流など内容の濃い交流活動をしながら円滑に統合出来るよう活動を進めております。</p>
<p>○水道料金ができるべく市民の負担にならないようにしようとするお気持ちはわかりますが、そこまでの力が芦別市にあるとは思っておりません。</p> <p>具体的にどのようにお考えになっているのかお聞きしたいと思います。</p>	<p>●この問題については、避けては通ることができない問題です。</p> <p>様々な補助金等を含めて、住民の皆様のご負担の範囲がどの程度まで許容され、ご理解いただけるのか、色々なシミュレーションをさせていただくことになると思います</p> <p>お互いに無理をすることはできない問題でもありますので、その部分につきましては良く精査させていただきながら、改めてご相談させていただきたいと思っております。</p>
<p>○人口が減少していくのは、芦別市民の所得水準の低さではないでしょうか。</p> <p>芦別市の所得は全道でも最下位レベルのためこれだけの金額を浄水場の更新や庁舎の費用に使うとなると、年々人口が減少などから、1人あたりの負担額も増えていきます。</p> <p>他のまちへ市民が逃げてしまわないように</p>	<p>●令和5年度の職員数をもって令和11年度も同様の職員数を考えているという訳ではありません。</p> <p>全体的な人口の減少に伴い、職員数もどの程度減じるのかという問題もあります。</p> <p>さらには、住民の皆様へのサービスという面において、全体数が減少してもサービスそ</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>することも視野に入れながら、水道料金等を検討していただきたいと思ひます。</p> <p>庁舎について、耐震化も含めて計画をされていると思ひますが、まだ詳しい内容が決まていない中で、なぜ35億円という数字が出てくるのでしょうか。</p> <p>また、新たな庁舎の面積を出すために使われた数字は、なぜ令和5年1月時点の職員数で計算しているのでしょうか。</p> <p>人口だけではなく、職員数も減ていくことを考えると、供用開始年に近い年の職員数等で進めていくべきだと思ひます。</p> <p>○庁舎を建て替えるのであれば、できるだけ建設を先送りし、コンパクトで長く利用できるようにしていくことが良いのではないかと考へますので、要望としてあげさせていただきます。</p> <p>庁舎も浄水場も震度6強の地震に耐えられるように建て替えるのであれば、今整備されている上水道管や下水道管は地震に耐えられるのでしょうか。</p> <p>耐えられないのであれば、これから整備しなければならぬのでしょうか。</p> <p>施設等の耐震化というのは、民間に求められていることなのでしょうか。行政だけに求められていることなのでしょうか。</p> <p>○大きな地震が起こる確率が低い自治体にまで、耐震化の問題を出してくるのかという疑問があります。</p> <p>財政的にも厳しい自治体に補助等もなく整備をするよう推奨するのはどうなのかと思ひます。</p>	<p>のものが無くなる訳ではありません。</p> <p>それなりの力を備えなければ、皆様に等しく行政サービスをお届けすることが出来なところもござひます。</p> <p>そういった観点等を含めて、新たな庁舎のキャパシティの活用の仕方については対応を図ていこうと思ております。</p> <p>今後、基本設計を進めていく中で、お話しいただきました内容も含めて進めて参りたいと思ひます。</p> <p>●水道施設の耐震化ですが、防災という観点から民間等も含め施設整備をするにあたり、求められているものだと認識しております。</p> <p>上水道管と下水道管の耐震化については、施設の更新を念頭に入れる中で現在、先行して整備し地震に耐えられるものになるよう進めております。</p> <p>●現在の庁舎は建設から50年余りが経過しており、設備等に関しましてもいつまで持つかという問題もあります。</p> <p>耐震化の問題で庁舎問題を優先させるばかりではなく、行政機能として役目を果たすため施設の改善というのは必要だと考へております。</p> <p>建て替えを先延ばしにすることで市民の皆様への行政サービスの低下にも関わてくることから、防災機能面も含めてしっかりと進めていかなければならぬと思ております。</p> <p>今後、説明会等でお話をする機会があると思ひますので、その際にはまたご意見等いただき、皆様に認めていただけるようなものにしていかなければならぬと思ております。</p> <p>●荻原市長（お礼） 皆様には長時間におきまして、熱心にご参加</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
	<p>いただきありがとうございます。</p> <p>国道452号関係につきまして、補足説明させていただきます。</p> <p>芦別市から美瑛町までの12.9 kmのうち、札幌開発建設部側が所管しているのが6.8 km、旭川開発建設部側が所管しているのが6.1 kmあり、その中でトンネルが3つ、橋梁が5本となっております</p> <p>そのうちのトンネルの1つが「鏡トンネル」となっており、令和3年度から着工し令和7年3月末に完成予定となっております。</p> <p>ここまで、順調に工事が進んでいるということで工事の状況をビデオで見ていただいたところでございます。</p> <p>予算としましては、今年度の札幌開発建設部側の予算で31億円、旭川建設部側の予算で3億8千万となりました。</p> <p>未開通区間全体の事業費総額が、札幌と旭川合わせて500億円となっております。</p> <p>数年前であれば、毎年の予算額が1億円程度のものでしたが、今回の予算額をみますと本格的な工事になったと感じます。</p> <p>ここまでの工事が進んでいますのは関係する国会議員の先生方と連携させていただき早期全面開通を要望した成果としてご覧いただきました。</p> <p>結びになりますが、ご参加いただきましたことに改めて感謝を申し上げます。</p> <p>今後とも、ご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。本日のみちづくり懇談会の閉会のご挨拶とさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p>

5/29（月） 本町地区生活館（18:00～19:30）

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>○限られた財源をいつ、どこに投入するかは非常に重要な問題であり、特に市庁舎の建設に大きな費用を投じることは、他の問題への対策を考えるうえで大きな影響を及ぼします。</p> <p>将来に向けて高齢化、人口減少、産業の衰退といった根源的な課題をどのように解決していくのか芦別市としての姿勢が示されるべきです。</p> <p>市庁舎の建設にこれほどの費用を投じるのであれば、その優先順位をつけた理由、他の問題への対策に悪影響を及ぼさない説明、市庁舎建設が市の成長ビジョンとどう合致するのか説明をお願いいたします。</p>	<p>●庁舎の建設有無に関わらず、根源的な課題として、少子高齢化や産業の先々における状況など、現在も様々な施策を通じて講じさせていただいております。</p> <p>財源の問題についても、様々な起債の制度があり、有利な起債にも着眼しなければなりません。</p> <p>令和 11 年度の供用開始ということ意識しながら、その枠組みの中で作業を進めさせていただいており、今は具体的な数字の部分などに触れることは困難です。35億はあくまでも概算であり予定で見込みですので、推移の段階として、基本設計や基本計画の中で具体的にお示しさせていただくことになると思います。</p> <p>また、人口減少問題を抑止するため、様々な施策を打ち出していますが、出生と死亡の差をみていくと結果的には減です。</p> <p>この他にも転入転出の差もございます。</p> <p>自然の減について手を打っていくことは、正直難しいと思っていますので、少なくとも転出をいかに抑止するのかというところが大きなポイントだと思っています。</p> <p>雇用の場がしっかり確保されてこそ、いつまでもそこに住み続けていただくということに繋がると思います。</p> <p>我々も一生懸命人口抑止に向けた努力をし、今まさに少子化対策問題として国が大きく政策的にアピールされておりますので、こういった国との政策あるいは北海道との政策連携をしなければ、この人口減少策の解決策というのは見いだせないと思っています。</p> <p>少なくとも今申し上げた施策をしっかりと打っていき、改善策としての対応を図っていかねばいけないと思っています。</p> <p>財源問題を明確な数字までお知らせさせていただく段階ではありませんが、イメージを持っていただくということで35億という数字をお示しさせていただいております。</p> <p>結果的に市民の皆さんの生活へ影響が及ぶのではないかとご懸念だと思っておりますので、可能な限りご迷惑をかけるようなことは避けるべきだと思っております。</p> <p>改めて様々な角度から総合的に判断させていただきながら、また、皆さんともご相談申し上げていきたいと思っておりますので、ご懸念されている部分に及ばないよう努力をさせ</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>○まちづくり懇談会の質問は、庁舎内の検討委員会や議会でも議論されると思いますので、その議論の内容や過程を併せてホームページで公開していただければ、情報の共有が誠実に行われて、市民の理解が深まり、協働参加が図れると思いますので、ぜひよろしくお願ひします。</p> <p>○都市公園の中に建物を建てることはできないはずですが、公園の中に新庁舎を建てることのできるのでしょうか。</p> <p>法律が改善、緩和されたと話いただきましたが、どのように緩和されたのか回答していただきたいと思います。</p> <p>また、マスタープラン等で緑地についての計画もあったと思いますが、代替公園は作るのでしょうか。</p> <p>作らないのであれば、むしろあの公園を史跡公園として残すべきではないでしょうか。</p> <p>福祉センターの当時の建設計画や福祉センターを利用するために、将来の市役所の建替えはあの場所するという記録についてもご存じでしょうか。</p> <p>一体利用というのは様々な会議の開催や、一般利用の方が市役所とあのセンターを行き来しやすいということで、あの場所に建設したはずです。</p> <p>将来人口について6000人か7000人まで人口が減少すると説明がありましたが、人口はもっと減るのではないのでしょうか。そうなれば、新しい庁舎の面積、規模などについて、もう少し検討するべきです。</p>	<p>ていただきたいと思っています。</p> <p>今の段階でお答えさせていただいたところではありますが、この後ぜひまたご質問やご意見を賜りたいと思います。</p> <p>●まさに情報の共有というのが基本だと思っております。</p> <p>まちづくりは協働であり、私の中では共創だと思っておりますので、一方通行だけの情報の提供では、まちづくりは成り立ちません。</p> <p>できるだけこういった懇談会なども含めてつまびらかに皆さん方にお知らせをすることも務めだと思っております。</p> <p>ご参加いただけていない方々にも、懇談会等の内容の報告という形でお知らせをしていきたいと思っております。</p> <p>●もとまち公園に新庁舎を建設するということですが、もとまち公園のすべてを庁舎の方にもっていくということではなく、大体3分の1程度は現状の公園が残るような形で予定をしているところです。</p> <p>都市公園法の規制緩和により庁舎建設に用地を充てても問題ないと確認をもらったうえで、説明をさせていただいているところでございます。</p> <p>代替の公園につきましては、近くにわかば公園もあり、そちらで代替できるということで、代替公園を作る予定はございません。</p> <p>福祉センターとの一体的な利用等につきましては、建設当時の経過が私も不勉強なものです。現在も福祉センターの会議室などを使って、市の業務の一部、会議などを実施しているところです。</p> <p>そのような活用を今後もしながら一体的な利用を進めていくことになると思います。</p> <p>新庁舎につきましては、使用開始になる令和11年度の人口を推計で9600人程とみております。</p> <p>市の職員については209人という推計でみておりますが、将来的には当然人口も減ってきますし、それに伴って市の職員も減ってくるかと考えております。</p> <p>一方で、現在使っております福祉センターなどの部分についても、空いてきた庁舎のスペースを活用して福祉センターの補填を、福祉センターが持っている機能の一部を補填しながら対応していく考えをあわせながら必要な</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
	<p>面積等を試算していることです。</p> <p>基本的にはそれらの内容を踏まえて現在進めているということで、ご理解賜りたいと思えます。</p> <p>●荻原市長（お礼）</p> <p>皆さま方には最後まで熱心にお聞きとり賜りましてありがとうございます。</p> <p>貴重なお話やご意見をいただき、ご示唆もいただきましたので、しっかりと受け止めさせていただきます。今後の施策や市政にも反映できるように努めてまいりたいと思っている次第です。</p> <p>このような場面が体現できるということは大変嬉しく思っております。</p> <p>努めて私も対話というものを充実させていこうと思っておりますし、まちづくりというのは協働によって進めていくことだという思いを持っております。</p> <p>これを契機とさせていただいて、必要な折には直接市にもご意見等をお寄せいただければ結構ですし、こういう機会にはご参画いただきながら色々なご意見をお聞かせいただければ、より我々もいい意味で励みになりますので、ご意見を賜ればと思っている次第でございます。</p> <p>厳しい状況を乗り越えていかなければなりません。そのためにも行政だけではなく市民の皆さん方や事業者の皆さん方のお力添えが必要であります。</p> <p>そういった協力関係をぜひお互いに持ち合わせていただきながら、芦別をしっかりと前に進ませていただければと思っている次第でございます。</p> <p>改めてご参加いただきましたことに感謝申し上げますとともに、ぜひ皆様方におかれましては季節の変わり目でございますのでご健康には十分ご留意いただきまして、またの機会にお会いできればと思っている次第であります。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。</p>

5/30（火） 頼城多目的研修センター（14:00～15:30）

質問・意見等	市の回答
<p>○市立病院のことですが、夜中に具合が悪くなり病院に電話をかけたところ診察を断られました。</p> <p>発熱といってもコロナだけではないです。赤平に電話したところ対応してくださったのですが、その違いは何でしょうか。</p>	<p>●発熱外来は、月曜日から金曜日の平日の時間内しかやっていません。</p> <p>基本は、コロナの関係もあり数年はそうしてきています。</p> <p>コロナがでてきたことにより、病院側が混同している部分があったのではないかと思いますので、それにつきましては、大変申し訳なく思います。</p> <p>今回の部分については、看護部からの報告がなかったので、実際にどのような内容なのか分からないですが、持ち帰りまして議論させていただきます。</p> <p>大変申し訳ありませんでした。</p>
<p>○芦別市の病院で見てくれないため、赤平市の病院に芦別市の患者が多いそうです。</p> <p>また、看護師の教育がなっていないと思います。「鎮痛剤を買ってくれる、持ってきてくれる人はいないのですか」など、気の弱い1人暮らしの人はそのまま死んでいく感じです。</p> <p>看護師の一言で落ち込んでしまう人もいますので断らないで聞き入れてほしいです。</p>	<p>●お話があった部分や通常の部分でもご指摘、ご批判いただいていることもたくさんありますので、その辺も看護部や事務、先生方も含めて教育のし直し等も考えていきたいと思っています。申し訳ありませんでした。</p>
<p>○裏玄関と表玄関に熱を測るものがありますが、使用せず平気で通っていく人もたくさんいるので、なくてもいいのではないかと感じます。</p>	<p>●コロナ禍で初めての冬を迎えた時には、朝7時ぐらいから外に立ち、スタッフが外に出て声掛けをさせていただきました。</p> <p>1年間も続かなかったとは思いますが、途中からは皆様のご協力という形にさせていただいて、今も物は置いています。</p> <p>現在、5類になってしまったのでいつ撤去しようかと検討中です。</p>
<p>○マスクをしない人がいても看護師で注意する人は誰もいないですし、5類になるほど恐ろしいと思います。今始まった問題ではないと思いますが、市立芦別病院は対応がなっていないと思います。</p> <p>ほかの病院に行ったら、私たちは患者様という感じなのに、市立芦別病院は隣のおばさん同士がやっている感じで、時間外に病院に行っても良い顔してくれません。</p> <p>病院に来てもらったら困るのですか。</p>	<p>●ご批判を持ち帰って院内で話し合いたいと思います。</p> <p>ご迷惑をおかけして、申し訳ありません。</p>
<p>○新城線のバスですが、予約しないといけないことなど、今までと違ってとても不便です。バスの時間帯など会社側も大変なことはわかりますが、利用者が一人でもバスは走るので</p>	<p>●芦別駅から旭川駅前までの中央バスはなくなりました。</p> <p>それに代わり、新城峠で旭川からくるバスに乗り換えをする運行形態で運行しています。</p>



質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>しょうか。</p> <p>利用したことないのでわかりませんが、旭川行きのバスも直通で行けると思っていたが、旭川行きと帰りはバスを予約しなければならないのですか。</p> <p>これ以上対応してくれというのなかなか大変だと思いますが、高齢の方が一人でバスに乗るのは大変なことです。</p> <p>年配の方が利用しやすい対策をとっていただければいいかなと思っています。よろしくお願いいたします。</p> <p>○年を取ると地方の病院に行って治療を受けたくないと思います。</p> <p>芦別市の病院で外科だけでも、もっと高度な医療はできないのでしょうか。今後、運転ができなくなった時には病院に行くまでが大変です。</p>	<p>旭川の病院に行かれる方がいらっしゃると思いますので、何とか足を確保するという事で、実施しています。お客さんが乗らなくても定時の時間帯で運行しています。</p> <p>ただ、しっかりと人数を把握しなければならないことから、電話で連絡をしていただいている運行の形態をとっております。</p> <p>来年の9月までの3年間の実証実験という形で実施していますので、その間に利用人数の把握をしたり、皆さんからの声も聞きながら、検討を進めていかなければならないと思っています。</p> <p>今年の2月からは、公共交通会議という町内会長や中央バス、空知総合振興局などで組織する会議があります。</p> <p>その中でのご意見も踏まえて、常磐を超えてから新城までの間で以前のバス停毎に止まるような路線だったものを一部区間においては、事前に電話連絡していれば途中で乗れるような形で対応を広くとって今運行しているところです。</p> <p>時間をいただきながら、またご意見をさらにいただいて、この後どうするか検討していきたいと思います。</p> <p>●以前、整形外科では、常勤の先生が2人いらっしゃって芦別の病院でも手術も入院もできましたが、子どもが医者になるためには都会にいたいという空気が出てきたこともあり、先生がいなくなってしまったことから、手術をするとなった場合は、滝川市や砂川市の先生のところに行っていただく流れになってしまいました。</p> <p>整形だけではなく心臓や脳の手術をする場合にも、MRIなどの医療機器を揃え手術室の体制を整えなければなりません。あまり使われないのにとっても高価です。</p> <p>私たちみたく小さい規模の病院については、最低限の医療を整えて、そこで見つけた病気を大きな病院に行って手術していただくのがこれからの医療なのだろうと思います。</p> <p>市民の皆さんにはご面倒やご不便をおかけするかと思うのですが、先生の数もすくなく、また、現在、医療の専門分野が幅広くなったため、それに見合う先生方をすべて揃えるのは難しいです。</p> <p>総合診療医というなんでも診られる先生方が芦別市に来てくださると、手術することは</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>○機械的には、芦別は CT までなのですか。MRI を見られる先生はいるのですか。</p> <p>○救急で夜中に病院へ行ったときに、病院で対応してもらった後、帰りのハイヤーがなく困ります。</p> <p>以前、倒れた時に地域の人が病院に連れて行ってくれましたが、帰っても誰もいないので病院に泊めさせてくれないかとお願したところ当時の当直の先生に断られ、とても困りました。</p> <p>高齢の方だと免許を返してしまう人も多いので夜中に1台くらいでもいいので確保し対応してほしいです。</p>	<p>できないとしても地方の病院も様々な症状の患者さんを診ることができるようになりますので、総合診療医の先生たちにぜひ芦別にきてほしいことをお話しています。</p> <p>まだまだご不便をおかけするかと思いますが、ご理解をいただきたいと思います。</p> <p>●基本的には、CT が一番メジャーな透視ができる機械だと思いますが、MRI も持っています。</p> <p>当時、整形の先生もいらっしゃったときに使用していたこともあります。現在では常時使っているわけではありません。</p> <p>MRI は、大変高価な機械ですので、大きな病院では揃えています。更新時には買えないという病院が増えてきています。高度の医療機器というのは、入れたからには元が取れないと赤字になる原因ですので考えていかなければならないと思います。</p> <p>●何もなく帰宅しても問題ない状態の場合は泊めることが厳しいです。医療行為をするために病院にいるということですので、ご理解をいただきたいです。</p> <p>点滴が必要なぐらいの症状であれば、誰かが迎えに来られる時間に合わせて点滴をゆっくり落としていただく方法をとったことがあります。</p> <p>そこまでは対応できますが、冒頭お話ししたように帰って問題ない状況であると、セキュリティ等により難しいと思います。</p> <p>●荻原市長（お礼）</p> <p>皆様、最後まで熱心にお聞きとりにいただきありがとうございます。</p> <p>病院の接遇の問題ということで、言葉や態度につきましては私の立場からも改めるようにしたいと思っています。</p> <p>新城線の利便性をいかに高めるかにつきましては、旭川市と協調しながら対応しなければならない課題があります。</p> <p>旭川との繋ぎは大事だと思っていますし、仮に進めるにしても皆様方に予約という手続きをしていただく必要がありますので、今後、ご意見もお聞きしながら、公共交通会議等でもんでいただくことになっております。</p> <p>利便性を高めお乗りいただくため協力をいただかなければならないことなど、すべて用意するのは難しい実態もあるということとはご</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
	<p>理解を賜りながら、検討できればと思っております。</p> <p>市立病院において一定の時間、タクシーが走っていない時間がありますが、救急でお越しになって帰りのバスや車がない場合、お帰りくださいとは病院のほうで言いません。</p> <p>7時まではタクシーが走りますのでその間でしたら待機くださいと対応させていただいております。</p> <p>ただ、施設ではありませんので、その取扱いについてはご理解いただきたいと思っております。</p> <p>救急というのはいつ発生するか分からないため、すぐにフォローできれば良いと思っておりますが、それなりの課題があるということはお理解を賜りたいと思っております。足の確保はできるだけ多くなるような努力はこれからも検討させていただきたいと思っております。</p> <p>病院の医師の確保が大きな課題ですが、中々お越しいただけないのが実態です。</p> <p>働き方改革といわれる中、先生方の労働条件、勤務時間もしっかり考慮していかなければ体が持ちませんので、ご無理がかからない範囲で対応させていただきたいと思っております。そういった部分では、ご迷惑やご懸念があるかと思っております。</p> <p>現段階では、こういった実態をおくみ取りいただき、できるだけ皆様の懸念や心配に少しでも改善できるように努力はしたいと思っております。</p> <p>結びになりますが、コロナ禍におきまして対面での懇談会というのはなかなかできませんでした。</p> <p>まちづくりは、いかにまちを良くするのか、そのために皆様にお聞きしながらみんなでやっていくという懇談会です。</p> <p>こういった機会を今後も持たせていただきながら、まちづくりに活かしていきたいと思っております。</p> <p>市民や企業等の皆様と我々も一緒になって前に向けられるようなまちづくりに努めたいと思っておりますので、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。ご参加いただきましたことに、改めて感謝申し上げますとともに、皆様のご健勝をお祈りしまして、本日のまちづくり懇談会の閉会のご挨拶とさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p>

質問・意見等	市の回答
<p>○毎年広報あしべつ5月号に「市民参加と協働の取組結果」として掲載されていますが、市として委員公募の参加状況をどのように評価しているのでしょうか。</p> <p>○取組内容の改善等に努めるのは市だと思えますが、本来であれば市民も参加に努めなければならないと思っています。</p> <p>まちづくり基本条例を運用面の内容を見直しながら進めていくということですが、個人としては運用面だけの見直しではなく、条例の改正も必要だと思います。</p> <p>今後機会があれば議論させていただきたいと思えます。</p>	<p>●市として公募委員の取組状況としては、成果が出ていると考えているところであります。</p> <p>意見公募につきましても、意見の件数が少ない状況にありますので、意見を出しやすいように工夫することや計画内容をより分かりやすい内容にするなど、皆様にご意見を頂戴するような取り組みもしていかなければならないと考えているところであります。</p> <p>取組の成果につきましては、市民の皆様からご意見を頂戴できるようにしなければならぬと思っておりますので、もう少し努力しなければならぬと考えているところでございます。</p> <p>委員会によっては募集をしても申し込みがないことから、何度も募集をかける委員会もございますので、開催時間や運用方法の見直しなど、応募しやすい工夫が必要だと考えております。</p>
<p>○なぜ、芦別市の平均収入が最低ランクという事態に陥ったのか、市長はこの状況をどのように評価、分析しているのか伺いたいです。</p>	<p>●このデータといいますのは、産炭地が非常に低位にあるという状況でございます。</p> <p>いわば空知全体の旧産炭地においては下位ランクにあり、やはり産業形態や所得形態など、旧産炭地特有なものだと思います。</p> <p>それぞれにおいて地域の産業や地域性などがあると思えますが詳細な分析まで至っていないことについては申し訳なく思っております。</p>
<p>○近隣の東川町では、自治体独自の改善策を実施した結果、人口が増加し飲食店や企業の数も増加しています。</p> <p>芦別市も国や道などの外的要因に責任転嫁せず、独自の成長戦略をどのように策定しようとしているのかを伺いたいです。</p>	<p>●国や北海道の政策の影響を全く度外視し、自治体独自で進めていくというのは本当に大変なことだと思います。</p> <p>国の政策や北海道の政策、さらには広域的な連携も含めて進めていくことが重要だと思っております。</p> <p>国や北海道の対応については、一体になっ</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>○まちづくりにおける一般的な優先順位は、(1)人材の育成と雇用の創出、(2)企業誘致 (3)地元産業の強化と地元企業の支援、(4)市庁舎の更新だと思えます。これらを順次進めることで、芦別市は市民が住みやすいまちになると思いますが、この優先順位に問題点があれば、教えていただきたいです。</p> <p>○芦別市のホームページに記載されていますが、地震のリスクが低いという利点を活かした戦略を強化すべきではないでしょうか。 市庁舎建設を優先するのではなく、市民の収入を増やすための戦略を急ぎ、財政を安定化させるべきではないでしょうか。</p> <p>○芦別市の成長戦略は市庁舎建設を先送りすることで確保できると思えます。 巨額の出費で市民の負担を増やさないためにも、市庁舎建設よりも市民の収入を増やすための戦略を優先すべきではないでしょうか。</p> <p>○財政が厳しい中、多角的な議論を経て、精度を高めた基本設計に基づいて計画を進めるべきだと考えます。 ホームページ上で公開されている市民検討委員会の中の発言から見ても、財源問題を軽視しているように感じます。この件について市長の見解を伺いたいです。</p> <p>○基本計画や財政計画がまだ明確に策定されていないにも関わらず、なぜかスケジュールや建て替えが決まっている状況に不安を感じ</p>	<p>て考えていくことが最終的には総合戦略に繋がっていくのだと捉えております。</p> <p>●庁舎の建設を意識いただいているようですが、人材育成や雇用の創出というのは、当然重要課題であります。 そういったことを庁舎建設の後付けにするような考えは毛頭ございません。 庁舎建設の財源問題も含めてどうフォローアップしていくのかということが大切だと思っておりますので、優先性よりも人材育成等の重要課題と一体のものとして捉えていくことが重要であると思えます。</p> <p>●財政の安定というのは市民生活の安心と安全を守ることです。 財政の健全化なくして、施策の展開はなく、市民サービスや各種政策など全体のバランスと合わせながら財政基盤を安定させていくことができるよう進めていきます。 また、緊急性や優先性のお話ですが、実際に今後何が起きるかわからないので、いつでも備えておかなければならないことから、タイムリーな政策を打っていくということを考えなければならぬと思っています。</p> <p>●先ほどお答えした内容と重複しますので、割愛させていただきます。</p> <p>●当時の状況を今は把握できておりませんが、財政を横において、庁舎を立てることを優先すべきではないかという発言には、私は捉えたくはありません。 結局は何をするにしても財政が基盤となります。財政なくして、行政は展開できません。 その視点に立ちしっかりと財政統制を守っていく前提で進めております。 決して財源問題を軽視するといった立ち位置で財政運営をしているわけではありませんので、ご理解を賜りたいと思えます。</p> <p>●具体的なお話しをご提示するタイミングというものが必ずあります。 今は入り口段階であり、詳細な内容等をす</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>ます。</p> <p>市長がまだ明確な数字の根拠を持っていないとの発言にも関わらず、市民は何を基準に計画の良し悪しを判断できると考えているのか、市長が考える市民が判断できる基準や根拠を教えていただきたいと思います。</p> <p>○庁舎建設計画や浄水場更新計画では不確定要素が多く、成長戦略との関係も不明瞭で、現段階で市民が判断できる材料が揃っていないことから、計画の妥当性を判断できません。「まちづくり懇談会」は市民が直接参加するものですから、市議会で行われるものと同様に準備すべきだと思います。</p> <p>それができていない理由は何でしょうか。</p> <p>○本来なら市民生活向上に使われるべき財源を市庁舎建設のための基金として取っておくのではなく、市民の収入の下位ランクという厳しい現状を打破するための財源とするべきだと考えます。</p> <p>○1つ訂正ではないのですが、市のHPに載っている会議記録の話の流れを説明させていただくと、一定程度ふるさと納税の部分はありつつも、それだけに頼ったものではなく相対的な財政運営を考えたいと、一定の額を確保できるのではないかと目算を持ってスケジュールを作成していくことになると思います。</p> <p>しかし、世界情勢や物価高騰で、どれだけの</p>	<p>べて網羅してから議論するという考えでございます。</p> <p>本日の懇談会でご質問などをいただきながら基本計画、基本設計、実施設計と段階を踏んでいきますので、その都度お知らせができるようにしていきたいと思っております。</p> <p>プロセスなどをおざなりにするというのも毛頭ございませんので、お示しできる段階で改めて、ご意見をいただければと思います。</p> <p>●議会でお伝えしてこちらではお伝えをしないということはありません。</p> <p>誤解のないように捉えていただきたいと思いますし、できるだけ丁寧に説明できるようにしなければならないと思っております。</p> <p>●議会でも特別委員会でも色々と議論をさせていただいておりますが、庁舎の建て替えを否定する議員さんは、おそらくいらっしやらないと思います。</p> <p>建て替えは必要ですが、庁舎の規模や職員数、人口に応じたキャパシティを考えていかなければならないので、内容によってはまだまだ精査する必要があると思います。</p> <p>政策の優先性等についてのご示唆だと理解しておりますので、その視点に立ち合わせながらこれからも段階を踏みつつ皆様にご理解いただけるようなものにしていきたいと思っております。</p> <p>市民の皆様を含めて議会でもしっかりと議論をさせていただきますが、必要性も感じていただきながら、建て替えるにはどうあるべきなのかというのを次の段階として具体的な議論をさせていただきたく段階でありますので、今後ともご示唆をいただければと思っております。</p> <p>●基本的なベースがあつてこそ議論が進んでいきますので、財源は後で付いてくるということではありません。</p> <p>行政サイドだけではなく、市民の皆様が不安を持つようなことではいけないと思っておりますので、共通認識の中での庁舎建設に向けた財源や対応を色々な角度から検討していくことだと思っております。</p> <p>もちろん、財源というのは大きな柱になるも</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>建設費になるのか見当が付かないことから、建設費用についての明確な金額がまだ示すことができず、そのことを踏まえてどうなのかはたどり着けていないものの、財源ありきでは話が前に進まないの、議論を進めながら今後精査を高めていくというお話しでした。</p>	<p>のですから、財源問題を一旦おいておくということにはなりませんので、私の立場から訂正をさせていただきます。</p> <p>会議記録の中で財源を置いておいてでも庁舎建設を優先すべきと申し上げている訳ではありませんので、この発言については先程ご説明しました趣旨だということをご理解いただくと大変ありがたいと思います。</p> <p>いずれにしましても、この庁舎建設関係については大きな課題でありますので、皆様にご懸念のないような形で今後も議論が深まっていけたらと思っております。</p> <p>●荻原市長（お礼）</p> <p>最後まで熱心にご意見を含めお聞きとりにいただきありがとうございました。</p> <p>まちづくりというのは、決して行政だけでできるものではなく、市民の皆様と共にこのまちを良くしていくことがまちづくりだと思っております。</p> <p>このまちづくりについては、まちづくり基本条例が基本となっております、市民、行政、議会がそれぞれの立場で役割を担いながらまちに関わっていくことが基本となっております。</p> <p>我々にも不足する部分があり、市民の皆様にも積極的に市政に関わりを持っていただけたということが助けになりますので、市民の皆様にも多く参加いただけるよう努力をさせていただきます。</p> <p>庁舎関係で多くのご質問をいただきましたが、庁舎というのは、長い期間利用する施設でありますので、市民の皆様にもシンボルのようなものになるものでなければならないと思っておりますので、様々なご意見をいただきながら望ましい庁舎というものにできればと思っております。</p> <p>まちづくり懇談会を通じまして、市民の皆様からお声をお寄せいただき、我々としてもいただいたご意見をしっかりと受け止めさせていただきます、このまちづくりに反映していきたいと思っております。</p> <p>市民の皆様のお力添えを賜りながら、事業所や多くの方々と力を合わせ、まちづくりをさらに前へ進められるよう、職員一同、一丸となって取り組んで参りますので、引き続き皆様のご支援やご協力をお願い申し上げます、懇談会閉会のご挨拶とさせていただきます。</p> <p>本日は、ありがとうございました。</p>

6/9 (金) 新城多目的研修センター (18:00~20:00)

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>○これから地域を守っていくのは、今の子どもたちになるわけですが、今後の市の人口推計が6,500人になっています。</p> <p>その中で、子どもは何割ほどになるのでしょうか。</p> <p>もっと児童福祉に対する力を入れていただければと思います。</p> <p>また、先日、小学校の運動会に行ってきたのですが、小学校にある遊具、すべり台等がすべて使用禁止になっていました。</p> <p>壊れそうなものでもないのに、すべての遊具にテープを貼って使用禁止になっているというのはどういうことなのでしょうか。</p> <p>○今すぐ子どもを産めるわけではないので、継続的な支援をぜひお願いしたいと思っています。</p> <p>○第5回芦別市総合庁舎整備庁内検討委員会の記録がホームページに載っていますが、令和2年の時点で、庁舎だけの建設でも厳しいという判断が、令和11年に水道の部分と合わせて100億を超す事業を進めようとしています。</p> <p>到底払える金額ではありませんが、令和2年よりも芦別の財政状況は良くなっているの</p>	<p>●人口6,500人程度に対する子どもの数が何人くらいなのか、現時点で申し上げることはできませんが、現在、国もそうですが市の方でも、異次元の子育て政策ということで動いております。</p> <p>市の方で行っているのは、妊婦さんに対する交通費・健診の助成のほか、妊娠された方に5万円のお金を差し上げるといこと、子どもが生まれてからも子育てという形でお金を差し上げるというような政策を行っており、これらは3月議会で上げさせて頂いております。</p> <p>そういった形で、子育てする親御さんに対する色々な施策を打ち出しておりますので、この取組で、少しでも芦別で子どもを産んで育てていただく、子育ての中で何か困ったことなどに対応できるような取り組みを考えているところです。</p> <p>●ご指摘された実態について、すべて現状を把握してはいないところです。</p> <p>学校に設置している遊具を通しながら、子供たちの体力を養っていくための道具であると思っております。</p> <p>或いは遊具を使いながら、子ども同士のコミュニケーション等を通じて、大切に担っていると思っております。</p> <p>今一度、学校における遊具の状況について、速やかに把握をさせていただきながら、本来あるべき対応について、今一度、学校のほうにも話をし、しっかりとした対応を図ってきたいと思っております。</p> <p>現状、明確なお答えができないことについて、お詫び申し上げます。</p> <p>●庁舎の金額については決して固まった話ではございません。</p> <p>金額の具体的なところは、今後の作業にて数字の精査をさせていただきます。</p> <p>ただ、市民の負担等については、最大限抑制する対応を図っていく必要があると思っております。</p> <p>財政状況が回復しているかについてです</p>



質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>でしょうか。 また、具体的な計画等はあるのでしょうか。</p> <p>○水道の上水道の件についても、今のところ一番高い夕張の場合の計算で1万円近くなります。 負担になる状況というのも、やはりここで言う市民が理解できるような、情報を公開すべきではないのかと思います。 もう1点、震度6強は崩壊の恐れがあるため庁舎を建て替えなければならないとのお話しがありました。 もちろん震度6強では倒壊の恐れがあるかもしれませんが、芦別市のホームページでは、全国で最も地震が少ないまち芦別なので、企業の皆様も来てくださいと言っています。 どちらの話しが本当ですか。</p>	<p>が、令和2年と変わっていません。 行政は生き物でありますから、経常費用だけでは対応できない事態を当然想定しなければいけません。 そのためには基金という財源をストックして、収支を均衡させながらも、一定の非常事態に備えるべく基金の財源を確保する仕組みをベースとしております。 それから、庁舎問題、更には浄水場の問題ですが一つはしっかりと積み上げを一定程度図っていくということ、そして、借金も出ますので、国等の助成金をいくら確保できるのか、この辺の視点を持ち合わせながら対応していかなければなりません。 国等の補助金も様々なものを組み合わせながら、最終的なご負担をいただく市民の皆さんに、過度なご負担をかけることはあってはいけないと考えております。 今後、今申し上げたようなことを具体的にご説明申し上げる機会が必ず来ますので、その際にこういった議論をさらに深めさせていただければと思います。</p> <p>●単純にその80数億を1人当りに換算するといったような計算式は成り立たないのですが、実際にご負担いただける範囲というのは、そこに引き着くまでの過程があります。 つまり80数億すべてのご負担をお願いするわけではございません。 公営企業でありますので、独立採算ということもありますが、行政として市民にご負担いただくときに、市民の命の保全をする水を公営企業だからといって全てを料金転嫁することにはなり得ないと思います。 一般会計からの繰り入れにより、料金の低減を図ることを政策的に対応するにしても、市民の方のご理解を頂かなければいけない課題も残ります。 そこで、個人にご負担いただける範疇も常識の範疇、或いはご理解いただける範疇を一つ基本に置き、残りをどういう形で負担をしていくのかというものとなっています。 具体的な話をさせていただく段階ではありませんので、今申し上げられる話ではないと考えております。 的確なタイミングが来ましたらご相談申し上げますので、その時点の議論として先送りさせていただければと思っております。</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>○財源は、現在芦別に無いわけです。  不足しているわけですから、それに加えて庁舎を建設すると、更にその財源が減るわけです。</p> <p>芦別の今の財源不足の状況を踏まえると、水を大事にするのか、庁舎建てるのか、優先順位をつけるための議論を真剣にするべきではないかと思っております。</p> <p>財源を作るための具体的な成長戦略の話は一言も出てきません。</p> <p>財源を作るためにはやはり成長戦略がなければ財源を増やせないのですから、その部分についてはもう少し真剣に考えて、市民が安心できるように提示してもらいたいと思えます。</p> <p>○行政が成長戦略と簡単に出しますが、それはなかなか成功しません。  振興公社を今民間でやって頂いていますが</p>	<p>地震についてですが、以前に胆振東部地震で震度4を経験いたしました。</p> <p>おそらくこれまでの地震の中でも震度4は、今までの最高値であったと思います。</p> <p>先般、気象台の幹部の皆さんと話す機会がありましたが、芦別は直接的には触れないにしても断層があるので、もし直下型があった時には、必ずしも大地震がないというわけではなく、日本はどこにおいても大地震がないと保証はできないということです。</p> <p>少なくとも最低6強に備える形で公共施設のあり方や持ち方を、真剣に考えなければいけないということで、様々な制度がフォロー的にされております。</p> <p>市庁舎は、ご案内のように市民の皆さんへサービスを提供する大きな要となる場所ですので、防災的な拠点であり安全・安心のシンボルでなければいけません。</p> <p>芦別の地震の少なさという環境があったとして、そのことが将来に渡って約束できるという保証は一切ないわけですので、準備だけは整えておく必要があるというご示唆を頂いております。</p> <p>●成長戦略の話ですが、端的に言いますと、いかに自主財源を増やすか、いかに外貨を稼いで、人を呼び込むかということだと思えます。</p> <p>加えて、基盤である産業をしっかりと振興し、色々な政策をリンケージしながら、底上げをしていく事が成長戦略だと思っております。</p> <p>様々な施策を通じ合わせながら、実践に向けていく努力を一番に進めていくというのが、基本的な考え方です。</p> <p>優先順位について、そこに行きつくための議論を我々もしっかり精査してきますし、ご理解をいただけないような形で、住民の皆様方に負担をお願いすることは、当然、許された話ではありません。</p> <p>これをいかに克服し、乗り越えていかなければいけない課題の一つとして財源問題、こういったところなども含めまして、しっかり精査検討していきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>●まさにまちづくりというものは、「お互いに共に創り上げていく」ものと思っております。</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>素晴らしいと思います。</p> <p>「地元の人あまり来なくなつていい。」つまり成長戦略はそういうものではないでしょうか。</p> <p>私はカナディアンと庁舎それから浄水場の問題を一緒にたにして論ずることは間違っていると思います。</p> <p>○庁舎を先に延ばす考え方もあると思いますが、数年後には人口も6,000人ほどになり、もうボロボロであちこちコンクリート剥がれ落ちているという、その時まで待つて正解なのかと思います。</p> <p>それよりも大事なのはやっぱり水だなと思っていますので、どこまで皆さんが理解してもらえるかというところもあります。</p> <p>お金があっても無くても、やらざるを得ないことがあると思うのですが、私も30年先のことは一つもわかりません。</p> <p>そのため子どもたちはその地域の未来だと思うので、多少国から借金をしたとしても、子どものために使い、そしてインフラのためにも使ってもいいのではないかと思います。</p>	<p>そして、このまちにいかにか知恵を出し合い良くしていくか、こういうアプローチが本当に大事だと思っておりますので、この間コロナ禍があつて、なかなかこういう機会が設けられませんでした。</p> <p>こういった機会の節々において申し上げながら、そして市民の皆様のお声を頂きながら相互関係でまちづくりを進めていくことが重要と思っております。</p> <p>また、その基本姿勢に立ってこれからも、これらの事を取り進めて参りたいと思っております、今後ともご指導等をよろしくお願いしたいと思っております。</p> <p>●現在の庁舎は建設されてから54年が経ちました。</p> <p>私どもの庁舎と類似をする自治体もほとんど、そういった構造物の建て替えが進んできており、道内でも建て替えていない9市で連合会を講じ、国への要請を行ってきました。</p> <p>平成29年度から令和2年度までの有利な起債として制度化されていたため、これを活用しようと呼びかけてきたのですが、結果としては、市民の皆様との十分な話し合いの場が持てないことなど、それから実施設計にも到底間に合わないということで、断念しました。</p> <p>当時のいわゆる公適債という起債ですが、それとは異なり「緊急防災・減災」に対する起債があります。</p> <p>これは令和7年度までの有効期限とされておりまして、この活用について期限延長を含め、道内9市で団結をもって国に要請しております。</p> <p>更に、残りは一般単独債といひまして、借金ですが、これは充当が75%までしか借りられない、そうじゃなくて100%まで対象になるように拡大して欲しいということもあわせて要請しております。</p> <p>こういったことなども含め合わせながら、その費用負担の軽減を図るのか、ご懸念のように後世に負担を薄めるのかが我々の仕事だと思っておりますので、そういう努力をさせていただきます。このことでもあります。</p> <p>庁舎本体もそうですが、設備関係も相当程度老朽度が増しており、総入れ替えをしなければいけない状態のボイラー等々含めまして、様々な問題があります。</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>○今の少子化の問題ですが、どれだけ頑張っても、この少子化問題に対して自治体がやれることは、もう難しいです。</p> <p>やはり国が動かなければ絶対に解決しない問題だと思います。</p> <p>若い人が、しっかりと生活を送ることができる、そういう国にしないと駄目です。</p> <p>いくら頑張っても、明日、食べるコメもない人に子どもを作ってくださいといっても、作れません。これは当然の話です。</p>	<p>総合的に勘案したときに建て替えが同じ費用でも少なく済む、相対的にですがその選択をさせて頂いております。</p> <p>浄水場の水の問題も重要であります。</p> <p>今必要な課題として直面している事実と、この事実到我々も向き合わなければいけない課題です。</p> <p>当然、今市民の皆様にご負担をかけないようにすることも課題です。</p> <p>全体的な形の中でお示しができるような作業に入っていきたいと思っておりますので、ぜひご理解を賜りたいと思っております。</p> <p>将来世代というところについては、少子化というのは今始まった話ではなく、もう相当以前からこの課題があります。</p> <p>少子化対策では、なぜ今、婚姻率が下がっているのかなど、色々なことを言われています。</p> <p>所得の問題や価値観、ライフスタイルの変化、晩婚化など、様々な要因があります。</p> <p>根本的なところにしっかりと目線を当てて施策を打っていかなければ、人口減少の抑止にならない大きな課題です。</p> <p>我々もできるだけ精一杯の努力をさせていただきますが、皆様にも色々とお知恵等をいただき合わせながら、何とか人口維持ができるよう、更なる努力をさせていただければと思っております。</p> <p>●国との政策連携、北海道との政策連携が重要だと思います。</p> <p>特に医療に関してですが、命や健康に市民や道民や国民に格差があってはなりません。</p> <p>つまりは、国の体としてなすべきことは、人の命と健康があつてこそその話であり、自治体としてできる範囲の限界というような話があります。</p> <p>ここをしっかりと国や北海道と連携しながら、より良い国づくり、より良い地域づくりをしなければ、本当に住みよいというところは自治体で全て用意はできません。</p> <p>また、なぜ医師が来ていただけないのか、制度的な問題があります。</p> <p>医師は偏在しており、格差がある状態が現実です。</p> <p>もちろん生活の部分もありますし、技術的な面や専門性の高いところにも研修にいけるという点、環境が整っているからなかなか地方に目を向けない、これが現実だと思います。</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
	<p>制度的な問題も含め合わせながらも、根本的な改善策というものを進めていかなければ、少子化問題もそうですが、色々な課題にメスを入れていくことも必要だと思っています。</p> <p>正直、一自治体の首長がこのことを申し上げたとしても、なかなか手は遠くて届かないということもあります。</p> <p>しかし、各自治体の首長もおそらく思いは同じとっておりので、全国市長会、或いは北海道市長会というものがありますので、そういった課題も含めて要請をする機会があります。</p> <p>結果として、その歩みは遅いのですが、粘り強く頑張っていきたいと思っております。</p> <p>●荻原市長（お礼）</p> <p>皆様におかれましては、長時間に渡りまして熱心にお聞き取り賜りまして、本当にありがとうございます。</p> <p>そして、真剣なご議論をいただき、私どももしっかりと、その考えやご要望を受けとめさせていただきながら、今後の市政の運営にあたって参りたいと思っている次第です。</p> <p>皆様方からお寄せいただいた声をしっかりと受け止め、そして私どもの思いをお伝えし、相互関係を作り上げていくのがまちづくりだと考えています。</p> <p>ぜひ、共に繋がりを持ち合わせながら、芦別を皆で作り上げ進めていく、こんな思いを改めて持たせていただければと思っておりますので、様々な角度でこれからもご指導、ご支援を賜れば幸いと思っている次第です。</p> <p>ご参加いただきましたことに改めて感謝申し上げます。</p> <p>これからいよいよ本格的な夏がやりますので、どうぞご健康にはご留意頂きまして、ご健勝をご祈念申し上げながら、本日のまちづくり懇談会を終わらせていただきます。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。</p>

6/12（月） 常磐多目的研修センター（14:00～15:15）

質問・意見等	市の回答
<p>○とても危惧しているのは、高齢者が多く住んでおり、若い人が家にいるのなら車等で送り迎えもできると思うのですが、高齢者一人二人で生活している方は足がありません。</p> <p>そういった方のためにも、なんとか地域の足を確保していただきたいというのが、何か今後の方向性等もしわかれれば教えていただきたいです。</p>	<p>●芦別新城線の乗り合いの方法の運行につきましては、令和3年10月から開始をしており、令和6年の9月末までの3年間を実証実験の運行期間として行っております。</p> <p>令和3年10月から令和4年9月までの1年間での延べの利用者としましては、2,249人の方が利用しました。</p> <p>曜日によっても違いますが、平日は1日当たり400人前後、休日になると120～130人程度しか利用しないということもあります。</p> <p>運行の便数等については今後、地域公共交通会議の中でもさらに検討を加え、どのような対応にしていけば良いのか、ご協議させていただきたいと思っております。</p> <p>当然、旭川との接続の部分も含めてご協議させていただく場面が出てくると思っておりますので、ご理解いただきたいと思います。</p>
<p>○庁舎はもう古く、はっきり言って使い勝手が悪いです。</p> <p>庁舎を新築するのであれば、やはり利用しやすい形の中で検討していただきたいです。</p> <p>他の地区の庁舎のように、オープンで中も広く、憩いのスペースなど、木（モク）を使った、ぬくもりのある庁舎が良いと思います。</p> <p>自然に配慮したような、木質を使った耐久性のあるもの、そして皆さん入って安心でき、市役所に行く誰もが心が豊かになるような庁舎にしていきたいと思っております。</p>	<p>●市民の皆さんが利便性の高い、そして親しみやすい、そういう庁舎を目指したいと思っております。何といたっても安全安心のシンボルでなければならないと思っております。</p> <p>将来の備えとしましてもしっかりと行政機能なり、防災機能という拠点機能を確立していくことうえでも、この庁舎の整備は避けられない課題だと思っておりますので、お話いただきましたことも踏まえて、機能面や規模、財源の問題など、基本設計等に向けて様々な角度から準備を進めてまいりたいと思っております。</p>
<p>○デマンド型のバスですが、新城常磐地区では大事な足ですけれども、各停留所で人がいなくても停車する意味があるのかなと思っております。</p> <p>この燃料の高騰時期に、利用者がいなければすぐ車庫に帰っていただくなどの対策をすると、民間委託の中では経費の削減の一部になるのではないかなと思っておりますし、市民の負担も将来的には少なくなるのではないかなと思っております。</p> <p>新庁舎の規模については、どのくらいの規模で想定しているのか、現時点の中で決まっていることがあれば教えていただきたいと思っております。</p> <p>防災拠点の一部で作ることも考えているのであれば、Jアラートで避難指示がでた時に避難できるようなそういった機能もあわせて</p>	<p>●本来であれば乗車に関しては事前に予約をするのが当初考えていた形ですが、実際のところは予約の電話連絡はなかなかないというような状況もあります。</p> <p>そのため、電話予約のあるなしに関わらず、時刻どおりに運行し、場合によってはそこで乗られる方もいらっしゃると思っておりますので、現段階ではそういった対応する必要があることから、各停留所に停まりながら運行しているというのが実態でございます。</p> <p>実証実験期間後は、予約についても皆さんにより理解をしていただき、皆様から頂いたご意見等を含めさらに検討させていただきたいと思っております。</p> <p>●資料に記載しております庁舎建設に係る費用についても、確定したものではありません。</p>

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>作るのかも参考までにお聞きしたいです。</p>	<p>全体の面積として示している 4,800～5,100㎡は、今の時点での職員数などをベースにし、それを単純に積み上げた数字ということであります。</p> <p>基本設計という段階に入って、ある程度の姿が見えてきますので、本日の懇談会の中で皆様から配慮してほしいとお話し頂いたことなど含め、また改めてご示唆いただければありがたいと思います。</p> <p>現在では具体的にお伝えできる状態ではないということの一つご理解賜りたいと思っている次第です。</p> <p>●荻原市長（お礼）</p> <p>皆さま方には本当にお忙しい中、最後まで熱心にお聞きとりいただきましてありがとうございます。</p> <p>常磐旧小学校ですが、広報の回覧でもお伝えをさせていただきましたが、公売に付す形を取らせていただいております。</p> <p>北森カレッジで活用することではありましたが、学校側としては活用するまでの状況には至らないということで、他に活用できることがないか検討しましたが、活用策が見いだせないこともあり一般公募させていただくことで今後の対応を図っていきたいと思っております。</p> <p>なかなかこのような機会を持ち得てこなかったことから、情報の提供も遅れたことなどもありました。</p> <p>これからもできるだけ情報提供させていただき、皆さんからご意見をいただきあわせながら、一緒に芦別を前に進めていければなと思っておりますので、皆さんと対話を深めてまいりたいと考えている次第ですので、よろしく願いいたします。</p> <p>ご参加いただきましたことに改めて感謝申し上げますとともに、また、本格的な夏に入っております。</p> <p>そしてまた、社会経済活動の再生ということで、先般健夏まつりの実行委員会が開催され、7月の15日、16日の2日間にわたる開催が決定されましたので、市民の皆さんのご協力をお願いしたいと思っております。</p> <p>皆様方のご健康をご祈念申し上げながら本日の懇談会を終了させていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p>

6/12（月） 野花南生活改善センター（18:00～19:30）

質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
<p>○町内会で救急救命の講習会を実施することになり、その講習内容にAEDの使い方があります。</p> <p>しかし、野花南にはAEDを設置している場所がないため、要望すれば行政から野花南に提供してもらえるのであるのかお聞きしたいです。</p> <p>○資料の説明をしていただきましたが、マスタープランなど、どこにも野花南が出てきません。</p> <p>交通網についても高速バスが1時間おきに走っていますが、キラキラバスの循環はありません。</p> <p>野花南はまったくないがしろにされているように感じます。</p> <p>高齢になり、免許返納をしてくださいとなると、この田舎にいられなくなり出ていかざるを得ないです。</p> <p>市の方がどう考えられているのかお答えいただきたいです。</p>	<p>●市の公共施設等には設置はしていますが、すべての施設に設置をしているわけではない状況です。</p> <p>各地区の多目的研修センターなどにも、今のところ設置をしている状況ではございませんので、設置が必要かどうかについては持ち帰って検討させていただきたいと思います。</p> <p>例えば、避難所の運営においては、AEDなどの設置が必要になることも考えられますので、十分その辺も踏まえて検討、課題とさせていただきたいと思います。</p> <p>●都市計画マスタープランについては、都市計画法という法律があり、国でエリアを指定、設定をすることとなっています。</p> <p>将来的な都市基盤を進めていくうえで、必要な計画であり、そういったことで指定されているエリアですので、意図的に、野花南地域をエリアから外していることではなく、法律や一定の基準に基づいて、エリアが設定されているということですので、ご理解をいただきたいと思います。</p> <p>●野花南地区がないがしろにされているとお話をいただきましたが、そんなつもりは毛頭ありません。</p> <p>確かに富良野・札幌間のバス、高速バスがあるということで、1時間に一本というのをどう埋めてくれるのかという点です。</p> <p>合わせて、高齢者の方々が、免許を返納せざるをえない状況になったときの代替的な措置については、芦別全体にいえることです。</p> <p>足の確保は本当に大きな行政課題だと思っております。決してこれは野花南地区ばかりでなく、全市的な問題だと思っております。</p> <p>先ほど担当部長の方からも、交通計画について触れさせていただきましたが、できるだけ懸念のない形で、しっかりとしたネットワークというものを構築していかなければいけないことについても重々承知しているところです。</p> <p>今後、地域公共交通会議という町内会の代表の方々も入って議論をさせていただき地域の実態などを考慮いただく機会もあるので、どうすれば足の確保できるか、一つ一つ克服していかなければなりません。</p> <p>ご意見についてはしっかり受け止めさせていただきたいと思います。</p>



質 問 ・ 意 見 等	市 の 回 答
	<p>●荻原市長（お礼）</p> <p>皆様にはお疲れのところ最後までお聞きとりいただき誠にありがとうございます。貴重なご意見をいただいたところでありますが、しっかりと改めて受け止めさせていただきながら今後の市政に活かしてまいりたいと思っている次第でございます。</p> <p>2件、報告という形でお伝えさせていただきます。</p> <p>1つ目は先ほど周年事業のなかで触れさせていただいておりますが、旭ヶ丘公園に埋設されたタイムカプセルがあり、今回の周年事業の1つとして、その発掘を先週9日に行い私も現場で立会させてもらいました。</p> <p>開封のセレモニーは8月11日を予定しており、その間は百年記念館に保管をし、10月以降に市民の皆さんに特別展示ということでお披露目させていただく予定をしておりますので、是非50年前の時代の貴重な品々をご覧いただければと思っております。</p> <p>2つ目ですが、夏の風物詩で、芦別市の一大イベントであります、健夏まつりですが、正式に開催することが決定し、7月15日には主なメイン行事としては健夏山笠、翌16日には千人踊りを開催することになりました。</p> <p>町内会の皆様や老人クラブ連合会の皆様の方にもご支援ご協力を賜りながら、まちを、まつりを盛り上げていければ大変嬉しく思うところであり、我々もしっかりと取り組んでまいりたいと思っております。</p> <p>結びになりますが、ご参加いただきましたことに改めて感謝申し上げますとともに、皆様のご健勝をお祈りしまして、本日のまちづくり懇談会の閉会のご挨拶とさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p>